

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

No.	2026-028
投書日	2026/9/30
タイトル	教室のコンセント環境について
投書内容	机固定の教室や、一定数以上の席がある教室には全席とはいかずとも席の半分の数くらいはコンセントを設置してほしい。コンセントの近くの席は端のほうで、教室やキャンパス移動の後に教室に到着すると、そういった席はすでに埋まっており、バッテリー状況を気にしながらの受講になるため、大変不便。改善してほしい。
回答日	2026/10/27
回答	BYOD 端末の教室利用に係るコンセント（電源）の利用についてご意見ご要望ありがとうございます。 1. 教室へのコンセント増設に関する現状と対応について 講義中のノート PC やタブレット等のバッテリー切れについて、大変ご不便をおかけしております。 「机固定の教室や一定規模以上の教室において、少なくとも座席数の半数程度のコンセントを設置してほしい」というご要望につきましては、全学的な配線工事に伴う多額の整備費用や工事期間の確保、また一部の既存施設における電気容量（キャパシティ）の制限などの課題があり、既存のすべての教室において早急にコンセントを大規模増設することは困難な状況となっております。 今後は、教室の改修・更新の計画等に合わせて、電源環境の拡充について順次検討を進めてまいりますのでご理解いただけますようお願いいたします。 2. 受講時の電源・バッテリー確保に向けた対策とお願い 現時点での対策および皆様へのお願いとして、以下の取り組みを実施・推奨しております。受講の際はご協力・ご活用をお願い申し上げます。 ◆モバイルバッテリー（予備バッテリー）の携行・ご活用 コンセントのない座席でも安心して受講できるよう、日常的な充電のお手伝いとしてモバイルバッテリーの事前充電および携行を推奨させていただきます。 ◆空き時間における学内充電スペースの活用 キャンパス移動時や空きコマの際には、図書館や学生ホール、自習スペース等に設置されている自由利用可能な充電スポット・コンセント付き座席を積極的にご活用いただき、講義前に十分な充電を行っていただきますようお願いいたします。 ◆機器の省電力設定および事前の充電 登校前の満充電や、講義中の画面輝度（明るさ）調整・省電力モードの活用など、バッテリー消費を抑える工夫も合わせてご協力をお願いいたします。

東北学院大学の改革に関する意見箱 回答

	学生の皆様が快適に学習に専念できるよう、可能な範囲での環境整備に努めてまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
--	--